

青春応援メッセージ

日頃子どもたちが思っていることや友達などの同世代の人たちへ伝えたいこと、大人から子どもたちに伝えたいことを「青春応援メッセージ」として青少年の部（18才までの方）と一般の部に分けて募集しました。

9才から76才までの幅広い世代の方々から応募いただいた1,025点（平成16年度の応募総数は、616点）の中から部門ごとに10点、あわせて20点を優秀作品として選びました。

この作品が、皆さんを元気づけたり、子どもたちに関心をもったりするきっかけになっていただければ幸いです。

行政機関、学校、青少年育成団体等の「広報啓発資料」としても、ぜひご活用ください。



高校生ハンドブック（茨城県知事公室女性青少年課発行）でも活用していただきました

『青少年の部』

最優秀賞 最初の一步 関川 由里恵（高校2年）
何かに打ち込むあなたが好き 何もしていない自分が嫌い
今を一生懸命に過ごすならあと一步を頑張って
勇気を出して 踏み出そう

優秀賞 夢 市島 遥（小学校6年）
夢は、見るものではなくかなえるもの。
自分の夢に向かって一直線につきすすめ！

優秀賞 挑戦 和田 恵里奈（中学校2年）
なにごとにも挑戦してみよう。
「できないっ！」というのは、ただやらないだけなんだ。

優秀賞 生きること 本田 勇貴（中学校3年）
生きるとは自分ひとりじゃできない。
まわりにいるたくさんの人のおかげで生きていける。
だからみんなにお礼を言いたい。「ありがとう。」

優秀賞 呉 瑛理（高校1年）
絶対に無理だと思っけてもやってみたら出来る事がある。
何事も最後までやる事に意味があると思う。

優秀賞 しあわせ 村田 とみみ（高校1年）
「幸せになりたい」って言う人がいるけど「生きる」ってことが
私たちにとって1番の幸せなんだよ。

優秀賞 信じること けめ子（高校3年）
人を信じる優しさを、持ちなさい。
自分を信じる強さを、持ちなさい。

優秀賞 青春の輝き SNOOPY（高校3年）
常に目標を持とう そして自分で道を開くんだ
別に急ぐ必要はない
一步一步 自分の足で進むんだ それが自らを輝かせるんだ

優秀賞 ありがとう パチカン（高校2年）
この言葉には、いろいろな意味がある。
たった一言だけど想いが込められている。
ありがとうと言われた方も言った方も気持ちがいい。

優秀賞 人間っていいな おでんくん（高校3年）
人間っていいな
だってなんでもできる 思ったことをいろんな方法で表現できる
やっぱり人間っていいな

『一般の部』

最優秀賞 メッセージ 土屋 有希子（20歳）
すべての経験が、あなたの栄養になる。
試練は、より強く、より明るく、より優しいあなたを創るために、
与えられる。無駄なことは、一つもない。すべてに、意味がある。
だから感謝、だね。

優秀賞 はじめの一步 えぬ氏（39歳）
10を20にするより0を1にする方が大変なんだよな。
だから一歩さえ踏み出せばもう大丈夫だよ。

優秀賞 熱き心 ヒロ（40歳）
情熱は生きる力。君を支える魔法。そそぎ込め。
すべての原動力になるその力は、君が今を生きているあかしだ。

優秀賞 幸せにしてくれる人 石津 光彦（43歳）
あなたのやさしい笑顔 友だちを思いやることば
なんと美しいんだろう
心を温めてくれるよ その笑顔とことばが 幸せにしてくれる。

優秀賞 心と言葉 大槻 啓子（47歳）
一つの言葉で傷ついて、一つの言葉で奮いたつ。
言葉は消えてしまうものだけれど、心に残るもの。
受けとめる心も柔軟にしておきたいね。

優秀賞 生まれ Kei（51歳）
振り向かず 前向きに走り続けろ という声をよく耳にする
でも 私は君に 時々立ち止まり 周りを見る余裕を持って走っ
て欲しいと伝えたい

優秀賞 失敗を恐れるな! 酒井 源重（52歳）
いつも一生懸命生きているあなた、失敗を恐れるな。
失敗は、あなたを人一倍大きな人間にしてくれるはず。

優秀賞 がんばらないといつまでも夢 錦 織 常雄（52歳）
先が見えない不安が常にあるのが若さ。
その不安を確かなものにするために人はがんばる。
自分の夢を形あるものとするために。

優秀賞 あたたかまごころ 渡辺 吉一（52歳）
上手なことばをさがすより すてきな笑顔を作るより
あたたかいまごころを届けよう
まごころは相手の心にきっと届いてくれるから

優秀賞 本物の情熱 大貫 文良（53歳）
何事に対しても真剣に取り組む君の情熱が見たい。見せ掛けの勇
気ではなく、君の本気が見たい。物事に対して自分から実行する
君本来の姿が見たい。